

様式 《埼玉県立特別支援学校さいたま桜高等学園の活性化・特色化方針》
 (平成29年度～)

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部 (学科)	高等部 (生産技術科、家政技術科、 工業技術科、環境・サービス科)	児童 生徒数	(男) 163 (女) 68	計231
ホームページ	http://www.saitamasakura-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	JR北浦和駅よりバス 大久保団地東下車 徒歩1分					
教育課程等 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・職業教育に重点をおいた教育課程を編制(4学科・8コース制) ・週30時間のうち、15時間は専門教科を履修 					
特色ある 学校行事や 部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学年対抗の体育祭 ・各学科の製品作りの実演・販売、学年の合唱・部活動等のステージ発表を行う文化祭 ・全員入部の部活動。運動部(6部)、文化部(5部)の各種大会やコンクールへの積極的な参加をしている ・陸上競技部、サッカー部よりパラリンピックの強化指定選手を輩出 ・校外・校内宿泊学習を通じた、自立生活に向けた学習 ・職場見学、社会体験学習、修学旅行等を通じた、社会参加に向けた学習 ・産業現場等における実習を1年生から3年生まで年間を通じて実施 ・障害者雇用セミナー(企業向け学校見学会)の実施(年2回) ・アビリンピック全国大会出場選手を輩出(H28 ビルメンテナンス部門 全国3位、H28-H29 喫茶部門各1名(2年連続出場)) 					
家庭・地域 との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会を年6回開催 ・常盤高校との交流学习(植栽整備、カフェ桜家、文化祭参加) ・近隣保育園、小学校との交流学习(芋ほり体験、親子環境教室) ・桜区との連携(プラザウエスト販売学習、親子木工教室等) ・自治会との連携(地域祭りの参加、敬老会、学校応援団として学校行事への協力) 					
進路に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ・一般就労の実現と職場定着の向上を目指す ・開校からの企業就労率は平均90%以上、就労定着率も90%以上となっている ・本人にあった就職を選定(移行支援施設や職業訓練校を選択する場合もあり) ・年間を通じた産業現場等における実習を通じたジョブマッチング ・就労支援連絡会を通して、地域の障害者就労支援センターと連携強化および卒業時には全ての生徒について支援の引継ぎ 					

(※児童生徒数：H30.5.1現在、進路はH30.3卒業生の状況)

本校の魅力!

職業教育に重点をおいた教育課程

- ・「働くこと」を目標にした生徒が通う学校。
- ・週30時間のうち15時間は専門教科を実施し、「働く力」を身につけます。
- ・産業現場等における実習を3年間で計画的に行い、ジョブマッチングを図る進路指導を行います。
- ・「職業」の時間において、卒業後の働き方や地域での生活、相談方法を学びます。
- ・「道徳・自立活動」の時間において、生徒個々の障害の状態に合わせて、コミュニケーションや人とのかかわり方、ストレス対処、交際等、社会参加に向けた学習を行います。

※障害者の「働きたい!」を応援します。